

株式会社クボタケミックス 阪神工場

1.事業概要

住所	〒660-0087 兵庫県尼崎市平左衛門町13
従業員数	50名(2022年7月現在)
敷地面積	40,060 m ²
事業内容	塩ビ管、ポリエチレン管等の製造



主要製品

水道配水用ポリエチレン管、リブパイプ
耐衝撃性硬質塩化ビニル管



JWWA K144・K145 他



JSWAS K-13



工場変遷(沿革)

昭和29年	(1954)	久保田鉄工(株)ビニルパイプ工場 設立 生産開始
昭和42年	(1967)	小田原工場新設
昭和54年	(1979)	株式会社九州クボタ化成設立
平成10年	(1998)	ISO9001認証取得 石津西分工場完成
平成11年	(1999)	ISO14001認証取得
平成17年	(2005)	クボタシーアイ株式会社 設立
平成21年	(2009)	堺本工場を閉鎖、石津西分工場に統合し、(新)堺工場発足
平成28年	(2016)	株式会社クボタケミックスに社名を変更
令和3年	(2021)	阪神工場新設 パイプ主製品の生産を堺工場から移管し、生産開始
令和4年	(2022)	ISO9001、ISO14001阪神工場 認証取得

株式会社クボタケミックス 阪神工場

2.環境方針

ISO環境方針

クボタケミックスグループ 環境方針

クボタケミックスグループは、合成樹脂を原料として、社会生活に必要な水道管、下水道管などのライフラインを社会に提供しています。

その活動において、地球環境の保全が人類全体の課題であり、企業にとってその対応が重要な責務である事を認識し、環境保全に不断の努力を行います。

【理念】

- ・私たちは、地球規模で持続的な発展が可能な社会の実現をめざします。
- ・私たちは、環境に配慮した製品・技術・サービス・企業活動を通じて、地球環境・地域環境の保全に貢献します。

【方針】

1. 製品の設計・開発、生産、販売、物流、サービスまでのすべての段階において、環境保全に積極的に取り組みます。また、環境マネジメントシステムを導入し、自主的・具体的な目標と行動計画を定めて、日常の業務を推進し、継続的に改善する事によって、長期的で幅広い観点から環境負荷の継続的改善に努めます。
2. 社会の持続的な発展に寄与できる製品の開発ならびに製造を推進するとともに環境リスクの低減及び環境汚染の未然防止に努めます。
3. 自然環境や生物多様性に配慮した企業活動に努めます。
4. 環境関連法、条例、協定及び当社が同意したその他の要求事項を遵守し、取引先に対しても、環境保全活動への理解と協力を求めます。
5. この環境方針を実践するため、環境保全中期実施計画達成に向けて、その実施状況を定期的に確認し、環境マネジメントプログラム計画の見直しを行います。
6. この環境方針を、当社で働く人、当社の為に働く人 及び 取引先に周知させると共に、各人が日常生活においても環境に配慮した行動を行うよう、環境意識の向上に努めます。
7. 地域での環境保全活動への参画、支援に積極的に取り組み、地域との共生に努めます。また、この環境方針は、私たちの姿勢を理解していただくため、一般の人にも入手可能とします。

2021年4月1日

株式会社クボタケミックス
ものづくり本部長

武井 秀樹

ISO認証取得状況

令和4年（2022）サーベイランス兼特別審査(拡大)受審(阪神工場認証取得)

株式会社クボタケミックス 阪神工場

3.サイトデータ(2021年1月～12月の実績)

INPUT

エネルギー使用量	原油換算 KL	662
水使用量	万m ³	0.4

OUTPUT

エネルギー起源CO ₂ 排出量	t-CO ₂	899
----------------------------	-------------------	-----

排出ガス	主要ばい煙発生施設		—		
	項目	単位	規制内容	規制値	測定値
SO _x	—		ばい煙発生施設なし		
NO _x	—				
ばいじん	—				

排水量	合計量	万m ³	—
汚濁負荷量	COD	kg/年	—
	窒素	kg/年	—
	りん	kg/年	—

排水	放流先	項目	単位	末端排水口	
				規制値	測定値
	公共用水域	クボタ丸島分工場内の下水経路に接続。			
	下水道				

廃棄物排出量	t	60
再資源化率	%	100.0

VOC排出量	t	0.00
--------	---	------

PRTR法対象物質集計結果

単位:kg/年

政令No.	物質名称	排出量				移動量	
		大気	公共用水域	土壌	自社埋立	場外移動	下水道
305	鉛化合物	0.020	0.0	0.0	0.0	14.0	0.0

※ 拠点ごとの年間取扱量が1t(特定第1種は0.5t)以上の物質について集計

株式会社クボタケミックス 阪神工場

4.環境トピックス

- 1) パイプの押出設備の移設に伴い、工場建屋の照明をLED化しました。
- 2) 押出設備の主モーターのインバーター化を実施しました。
- 3) 混練方式をツーバッチ混練に変更し、エネルギー使用量を削減しました。

5.環境コミュニケーション

移設に伴い、環境法令・消防法令・兵庫県条例の届出を確実に行いました。